

令和8年度中学生職場体験について

令和8年6月24～26日実施

下越森林管理署村上支署では毎年市内の中学生を職場体験として受け入れています。今年度は村上市立村上第一中学校の生徒2名を受け入れました。



競争入札の体験をしてもらうために署にある官用車に自分で値段を付け、実際に入札を体験しました。



国有林を貸付けしている土地の現地確認を行いました。写真は測量機器を用いて境界を探しているところです。



森林の蓄積がどのぐらいあるのか最新のレーザー計測器(OWL)を使って調査している様子です。



治山の工事現場で、ドローンにより現地の状況を確認している様子です。



前日に測定(OWL)したデータを元に3D化された林内の画像を見ているところです。



森林教室で行っている、スギの木を使った本立て作りを実際にやってみて、最後にヤスリがけを行い、きれいに仕上げていました。

参加した中学生からは、森林の調査方法や、森があることの大切さを知ることができた。ドローンを体験して空から自分たちの住んでいる街や海の撮影を行って楽しかったなど様々な感想が寄せられました。